

2018年 イランホームケア活動

## バス旅行とポッチャ大会

日時：2018年11月1日 晴天

場所：イランアルボルズ州マラーク イベント会場（普段は結構式場に利用）

主催：NPOミントの会・NGOナセリ

参加者：聴覚3・知的20・車いす15・杖歩行器5・家族ナセリ50・ミント7

合計約100名（地域の障害者団体・施設参加）

内容

- ① バスや車からの会場への移動介助：大型バス1台・自家用車・タクシー・施設車輛



- ② 挨拶・イラニアンダンス（有志）

- ③ 参加者同士の交流・血圧測定

- ④ ポッチャ大会：車いすチーム・知的障害者チーム・家族チーム・子供チームなど対抗戦で実施



ポッチャは2回目の開催で競技方法が理解できたため、対抗戦はスムーズに行われた。チーム編成は各障害別に行われたが、後半に家族チームや子供チームなど編成し、交流がより盛んになった。ポッチャはユニバーサルスポーツでみんなが参加できたことは素晴らしい。ポッチャをこれからも楽しみたいという参加者の希望が強く、ポッチャ道具一式をミントの会からNGOナセリに贈った。

今後はNGOナセリが中心となってポッチャを毎月1回は実施する予定で、交流の機会を作ることができた。（審判の方法も大塚先生からナセリのスタッフに伝えられた）



⑤ 食事会：ペルシャ料理のキャバブとサラダ（みんなが好きな料理）

⑥ 生活状況・福祉用具の利用状況アンケートと福祉用具相談

身体・生活状況を知るために実施、福祉用具の使用状況を作業療法士が確認しアドバイス

⑦ 記念撮影

横断幕には日本国際協力財団への感謝の言葉が書かれている。

皆さんににこやかで、声を掛け合う姿が多くみられた。

このような楽しい交流の機会を作ったことに感謝の言葉をいただいた。

